

第 54 回消防救助技術近畿地区指導会を開催します

大阪府内 24 消防本部と兵庫県内 24 消防本部から選抜された延べ約 900 名の消防隊員が参加する「第 54 回消防救助技術近畿地区指導会」を以下のとおり開催します。

同指導会では、陸上の部（7 種目）、水上の部（5 種目）の訓練競技に加え、特殊環境下における技術訓練を披露することにより、救助活動への理解と信頼の向上を図ります。

また、三井ショッピングパーク ららぽーと堺及びビバモール美原南インターにおいて、啓発イベント「ファイヤー・カーニバル 2026」を同時開催します。

1 開催日時

指導会	令和 8 年 7 月 25 日（土）午前 9 時 30 分～午後 4 時
啓発イベント	令和 8 年 7 月 25 日（土）午前 10 時～午後 4 時

2 開催場所

指導会	堺市総合防災センター（堺市美原区阿弥 129-4）
啓発イベント	三井ショッピングパーク ららぽーと堺（堺市美原区黒山 22-1） ビバモール美原南インター（堺市美原区黒山 1008）

3 内容

(1) 指導会

陸上の部（7 種目）、水上の部（5 種目）に分かれて訓練を実施します。

各訓練終了後に、最新の高度な技術を披露する目的として技術訓練を実施します。なお、技術訓練は指導会の審査項目ではありません。

陸上の部	ロープブリッジ渡過・引揚救助・はしご登はん・ほふく救出・ロープブリッジ救出・ ロープ応用登はん・障害突破
水上の部	溺者搬送・水中結索・溺者救助・人命救助・水中検索救助

※タイムスケジュール等の詳細は別紙をご確認ください。

※各種目の上位に入賞した隊員（チーム）は、令和 8 年 8 月 22 日（土）に新潟県で開催される「第 54 回全国消防救助技術大会」に出場します。

(2) 啓発イベント

防火・防災に対する意識の高揚を図るため、地震体験コーナーやミニ消防車・消火体験等、様々なイベントを実施します。



地震体験コーナー



ミニ消防車・消火体験

4 主催

一般財団法人全国消防協会、一般財団法人全国消防協会近畿地区支部

5 その他

雨天等により中止する場合は、当日の午前 7 時 30 分までに以下の堺市消防局ホームページ及び堺市消防局公式Instagramにてお知らせします。

【堺市消防局ホームページ】

<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/bosai/shobo/>

【堺市消防局公式Instagram】



https://www.instagram.com/scfb_official/



問い合わせ先	担 当 課：消防局 総務部 総務課 電 話：072-238-6002 ファックス：072-223-1979
--------	---


第 54 回消防救助技術近畿地区指導会タイムスケジュール・訓練概要

陸上の部		
訓練名	ロープブリッジ渡過	
時間	午前 10 時～午前 10 時 26 分	
<p>水平に展張した渡過ロープのスタート地点から折り返し地点までの往復 40m の間を、往路はセーラー渡過※¹、復路はモンキー渡過※²し、その安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p>※1 ロープにまたがり、バランスを取り、腕の力で交互に引きながら前進する方法。</p> <p>※2 ロープにぶら下がり、両腕の力と脚で体を振り出すようにして進む方法。</p> <p style="text-align: right;">【標準所要時間 28 秒/人当たり】</p>		
訓練名	引揚救助	
時間	午前 10 時～午前 11 時 18 分	
<p>5 人（要救助者を含む）1 組で、2 人が空気呼吸器を着装してスタート地点（塔上）より塔下に至り、要救助者を検索後、「2 人搬送」により救出し、他の 2 人と協力して塔上へ引き揚げ、救助及び脱出するまでの安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p style="text-align: right;">【標準所要時間 129 秒/チーム当たり】</p>		
訓練名	はしご登はん	
時間	午前 10 時 45 分～午前 11 時 59 分	
<p>塔前 5m の位置からスタートし、自己確保の結索を行った後、垂直はしごを 15m 登はんし、その安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p style="text-align: right;">【標準所要時間 24 秒/人当たり】</p>		
訓練名	ほふく救出	
時間	午前 10 時～午前 11 時 03 分、 正午～午後 1 時	
<p>3 人（要救助者を含む）1 組で、2 人が横穴後方 5m の位置からスタートし、空気呼吸器を着装して確保ロープ及び小綱を両足首に結着した後、横穴を検索して、要救助者を屋外に救出し、2 人が協力して要救助者を搬送するまでの安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p style="text-align: right;">【標準所要時間 62 秒/チーム当たり】</p>		

訓練名	ロープブリッジ救出	
時間	午前 11 時 50 分～午後 0 時 50 分	
<p>4 人（要救助者を含む）1 組で、設定された渡過ロープにより対面する塔上へ進入し、要救助者を救出後、隊員が脱出するまでの安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p>【標準所要時間 75 秒/チーム当たり】</p>		
訓練名	ロープ応用登はん	
時間	午後 0 時 20 分～午後 0 時 40 分	
<p>登はん者が塔前 2m からスタートし、地上高 15m の到達点まで器具を使わずにロープのみで登り、その安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p>【標準所要時間 16 秒/チーム当たり】</p>		
訓練名	障害突破	
時間	午後 1 時 10 分～午後 2 時 34 分	
<p>4 人（補助者を含む）1 組で、スタート地点からゴール地点に至る経路に設けられた 5 箇所の障害を、互いに協力して救助者全員が突破するまでの安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p>【標準所要時間 157 秒/チーム当たり】</p>		

水上の部		
訓練名	溺者搬送	
時間	午前 10 時 20 分～午前 10 時 50 分	
<p>スタート地点から 20m 先の要救助者（溺者）をチンプール※3 で確保した後、ヘアキャリー※4 により救助するまでの安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p>※3 要救助者の顎（あご）を後方から保持し、顔を水面上に保ちながら搬送する方法。</p> <p>※4 要救助者の髪をつかんで頭部を水面上に保持し、呼吸を確保しながら搬送する方法。</p> <p>【標準所要時間 42 秒/チーム当たり】</p>		
訓練名	水中結索	
時間	午前 11 時～午前 11 時 40 分	
<p>3 人 1 組で、スタート地点から 20m 先の水中に沈めている結索環に 3 種類の指定した結索をリレー方式で行い、安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p>【標準所要時間 106 秒/チーム当たり】</p>		

訓練名	溺者救助	
時間	午後0時25分～午後0時49分	
<p>3人（要救助者を含む）1組で、救助者及び補助者の2人が協力して、小型救命浮環（以下、浮環）に救助ロープを結着した後、補助者が浮環をプール内に投下、救助者がスタート地点から25m先の要救助者の位置まで搬送し、これに要救助者をつかませ、補助者が救助ロープをけん引して救助するまでの安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p>【標準所要時間 43秒/チーム当たり】</p>		
訓練名	人命救助	
時間	午後1時～午後1時40分	
<p>3人（要救助者を含む）1組で、スタート地点から20m先の要救助者（溺者）をチンプールで確保した後、クロスチェストキャリア※5で補助者がたぐり寄せるロープを利用して救助後、25m地点で水没しつつある要救助者（訓練用人形）を水面に引き揚げ救助するまでの安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p>※5 要救助者の背後から胸部を腕で横断するように保持し、顔を水面上に保ちながら搬送する方法。</p> <p>【標準所要時間 73秒/チーム当たり】</p>		
訓練名	水中検索救助	
時間	午後1時50分～午後2時14分	
<p>4人1組で、2人が水面と水中を交互に検索し、要救助者（訓練用人形）を発見後、水面に引き揚げ、他の2人が対岸の救出地点まで協力して運んで泳ぎ、救助するまでの安全確実性と所要時間を評価する。</p> <p>【標準所要時間 102秒/チーム当たり】</p>		

技術訓練		
訓練名	技術訓練	
時間	午後2時45分～午後3時15分	
<p>大阪府下救助隊員が高度な救助技術と各種資機材を活用し、困難な環境下において要救助者の迅速かつ的確な救出活動を実施する。</p>		